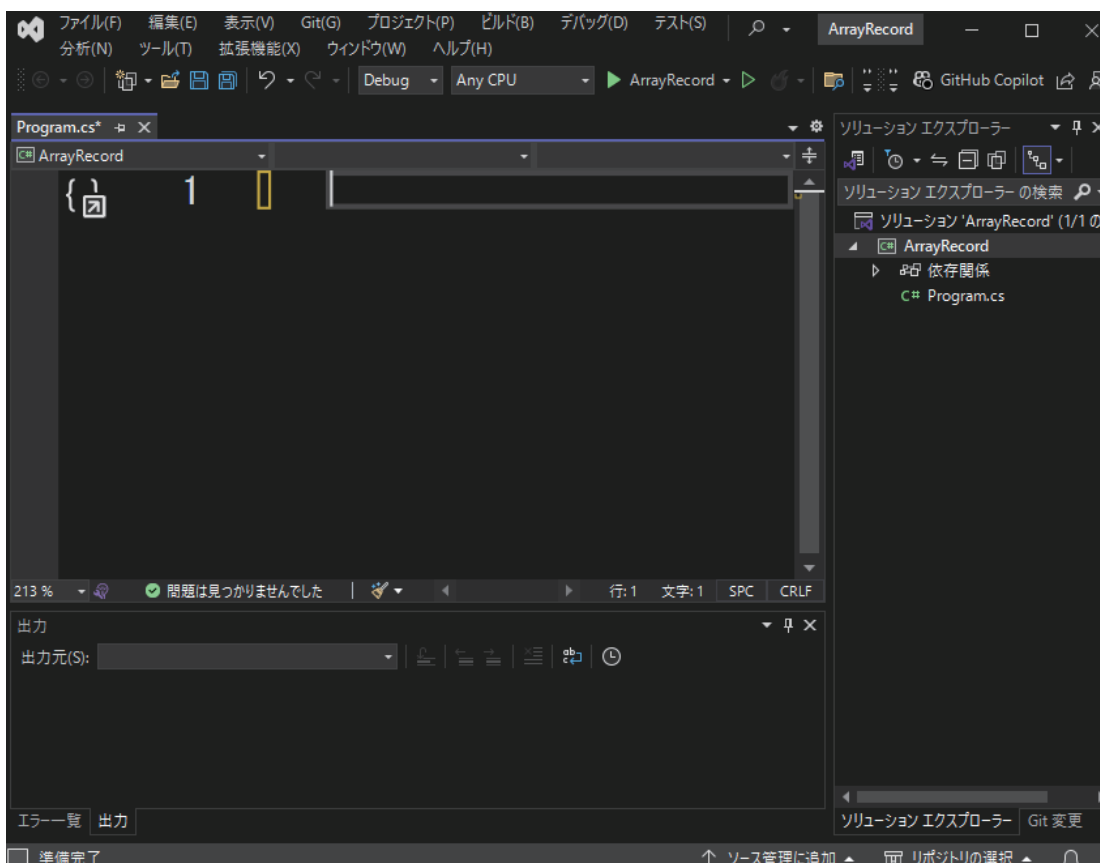
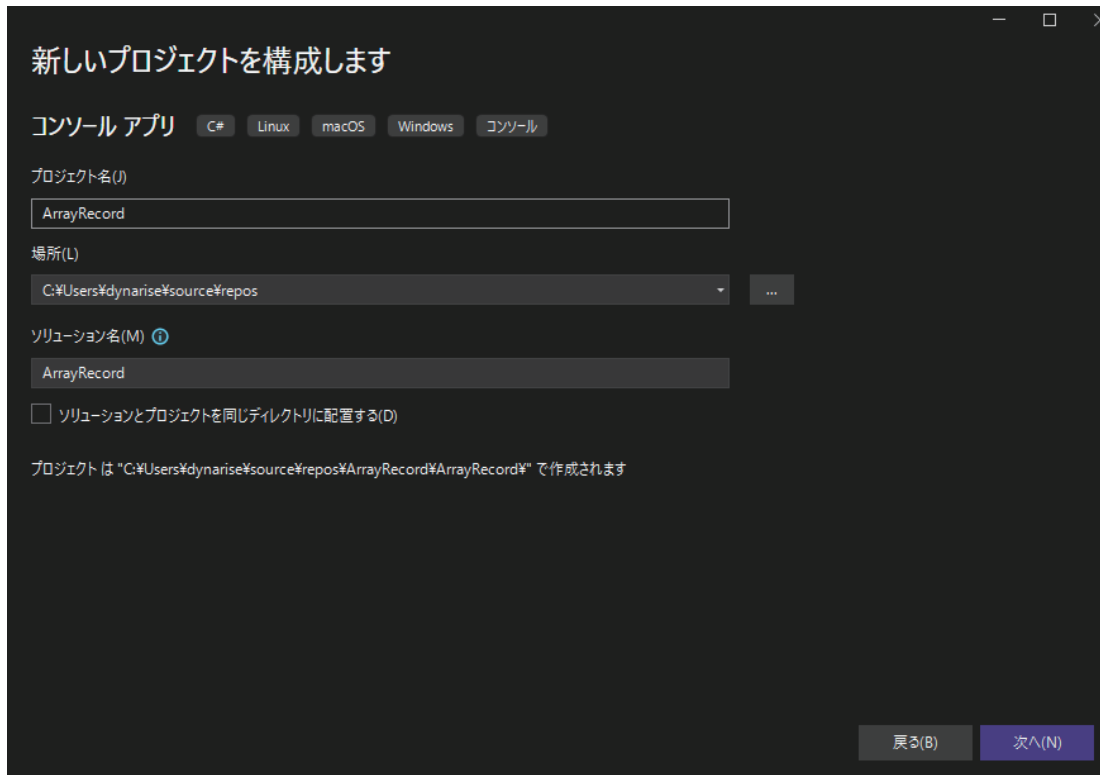


C# 課題 レベル 2

レベル1と同じ内容を配列を使って実現したいと思います。(配列:p86-p96を見返しましょう)

配列をいくつか用意して、コンソールに表示するプロジェクトを作成したいです。
まずは新規プロジェクト「ArrayRecord」を作成して、自動生成された「Program.cs」に
プログラムが記述できる準備をしましょう。



Program.cs の実装



①配列の中に順番に値を代入しましょう。

string 型の配列

- (name) charaName
(値 Value) ヒノタネ (0 番)、ミズトカゲ (1 番)、タネガメ (2 番)

string 型の配列

- (name) type
(値 Value) ほのお (0 番)、みず (1 番)、くさ (2 番)

string 型の配列 (※値に配列名 type の各値を活用する)

- (name) weakPoint
(値 Value) 配列 type[1](0 番)、配列 type[2](1 番)、配列 type[0](2 番)

float 型の配列

- (name) attack
(値 Value) 10.0f、15.0 f、20.0 f

int 型 ※これは配列ではなくて普通の変数

- (name) maxHp (値 Value) 50

②画像の様な結果になるように、それぞれの配列を活用しながらコンソール表示をしましょう。
ポイント:それぞれの箇所で「どの配列の」「何番目の値」を参照するのかがポイント

例

Console.WriteLine(" 名前：" + charaName[0]);
などの書き方で進めましょう

```
名前:ヒノタネ  
タイプ:ほのお  
弱点:みず  
最大HP:50  
攻撃パワー1:10  
攻撃パワー2:15  
攻撃パワー3:20  
名前:ミズトカゲ  
タイプ:みず  
弱点:くさ  
最大HP:50  
攻撃パワー1:10  
攻撃パワー2:15  
攻撃パワー3:20  
名前:タネガメ  
タイプ:くさ  
弱点:ほのお  
最大HP:50  
攻撃パワー1:10  
攻撃パワー2:15  
攻撃パワー3:20
```